

## 『第10回 地域の交通環境対策推進者養成研修会 ～サステナブルなECO社会の構築を目指した地方からの挑戦～』のご案内

地域の交通と環境に関わる課題を解決するためには、その地域で交通環境対策を主導する人材が不可欠です。そこで、EST 普及推進委員会および公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団は、地方運輸局や積極的に交通環境対策を実施している自治体と協力し、自治体の実務担当者などを対象とした、現場見学、グループワーク、有識者との意見交換などを盛り込んだ体験型の人材養成研修会を開催してきました。

今回は、2022年9月28日（水）～30日（金）の3日間、「第11回 EST 交通環境大賞」で大賞【国土交通大臣賞】を受賞した株式会社伊予鉄グループのある愛媛県松山市を研修地域として実施します。

地域の交通環境対策の明日を担う、意欲ある方々の参加をお待ちしております。

### 記

#### 1. 概要

##### (1) 主催

EST 普及推進委員会、公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団、国土交通省四国運輸局

※土木学会認定 CPD プログラム 18.0 単位、都市計画 CPD プログラム 18.0 単位 ~~（予定）~~

##### (2) 後援

松山市 ~~（予定）~~、株式会社伊予鉄グループ ~~（予定）~~

##### (3) 研修内容

- ・ 事務局が配布した資料で事前学習を行います。
- ・ EST に関する有識者による講演や、開催地の EST や交通環境対策の現状についてご説明いただく講習会を受講します。
- ・ 松山市周辺の交通・環境政策に関わる各種取組みを見学します。
- ・ 見学した内容をもとに、コーディネータとともに政策課題検討会を行い、最終日に検討結果を全体討論会で発表し、参加者全員で成果を共有します。
- ・ 研修プログラム終了後、事務局がフォローする事後学習に取り組みます。

##### (4) 定員

18名

##### (5) 対象

主に地方自治体や交通事業者等の公共交通や環境分野の実務担当者

※実務担当者は係長、補佐級を想定していますが、役職（部課長級）の方も参加可能です。

##### (6) 参加費

資料印刷費として5千円（受講に伴い発生した交通費や飲食費等は各自負担）。

宿泊が必要になる方は、各自で手配していただきます（宿泊費は各自負担）。

##### (7) 研修地域

見学会以外：TKP 松山市駅前カンファレンスセンター 5階(ホール 5A)

(愛媛県松山市千舟町4丁目3-7)

<https://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/cc-matsuyama-shiekimae/access/>

見学会：松山市内の以下の取組み事例を見学

大観覧車くるりん、市内電車（無臭無公害型演出装置・新型車両5000形、坊っちゃん列車）、道後温泉駅、坊っちゃん列車ミュージアム、松山市駅周辺歩行者空間 等

## (8) スケジュール（予定）

日時	区分	内容
【9/28(水)】 10:30-11:40	講習会	・開会挨拶 ・講習① 筑波大学 システム情報系 教授 谷口 守
13:00-13:45		・講習② 松山市 都市整備部 都市・交通計画課、 株式会社伊予鉄グループ グループ経営本部
13:45-17:30	全体見学会	・参加者全体で松山市の交通の取組み（概況）を見学 ー大観覧車くるりん、市内電車（無臭無公害型演出装置・新 型車両 5000 形、坊っちゃん列車）、道後温泉駅、坊っちゃん 列車ミュージアム、松山市駅周辺歩行者空間視察 等
17:45-19:45	情報交換会	・参加者間や参加者と講師・コーディネータとの情報交換 等
【9/29(木)】 10:00-15:00	グループ別 見学会	・政策課題検討会のテーマ別にチーム分け（3 グループ程度） ・チーム別にテーマに即した内容をコーディネータとともに見学 ① 松山都市圏の地域公共交通サービスの改善策を考える ～立地適正化計画との関係も踏まえて～（1 グループ） ② 歩いて楽しい駅前のにぎわいづくりを考える（2 グループ）
15:00-（17:30）		政策課題 検討会①
【9/30(金)】 10:00-14:00	政策課題 検討会②	・引き続き、コーディネータとともに課題解決に向けて検討
14:00-16:00	全体討論会	・各チームから政策課題検討会の検討結果を発表 ・検討結果をさらに検討し、議論を深め、参加者全体で共有
16:00-16:30	クロージング	・講評、修了証の交付、集合写真撮影 等

※1 事前学習：研修会の前に参考資料（研修地域の地域概況や交通環境対策 等）に目を通す。

※2 事後学習：研修結果をまとめ、後日感じた疑問点等について事務局を通して有識者に相談し、回答を得る。

## (9) 講師・コーディネータ（予定）

谷口 守 筑波大学 システム情報系 教授  
 松村 暢彦 愛媛大学 社会共創学部 教授  
 加藤 博和 名古屋大学大学院 環境学研究科 教授  
 谷口 綾子 筑波大学 システム情報系 教授  
 松山市 都市整備部 都市・交通計画課、  
 株式会社伊予鉄グループ グループ経営本部 等

## 2. 参加申込み方法

参加を希望される方は、氏名、所属、役職、郵便番号、所在地、連絡先(電話、FAX、E-Mail)、交通環境分野の業務経歴、業務に従事する中で困っていることや課題に感じていること等（300 字程度）を次頁に記載のうえ、**2022 年 8 月 12 日(金)正午まで**に E-Mail もしくは FAX で次頁の「参加申込み先」にお申込みください。

**9月 15 日(木)まで申し込みを受付いたします！**

事務局にて参加申込書記載事項を確認のうえ、参加受付通知を E-Mail で差し上げます。

応募者多数により定員を超過した場合は、応募者の所属、業務内容等を考慮のうえ、事務局にて参加者を決めさせていただきます。

■参加申込み先（問合せ先）

環境的に持続可能な交通（EST）普及推進委員会事務局  
 公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団（担当：中道）  
 電話：03-3221-7637 FAX：03-3221-6674 E-mail：[seminar@estfukyu.jp](mailto:seminar@estfukyu.jp)

移転のため 8/22(月)午後以降は  
**FAX：03-5844-6294** へ  
 ※8/19(金)午後～8/22(月)13 時は不通  
 (E-mailは変更ありません)

8/22 以降は 電話：03-5844-6268 FAX：03-5844-6294

**E-mail：seminar@estfukyu.jp**

**FAX番号：03-3221-6674**

環境的に持続可能な交通（EST）普及推進委員会事務局  
 公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団（担当：中道） 宛

『第10回 地域の交通環境対策推進者養成研修会』参加申込書			
氏名（ふりがな）			
所属		役職	
所在地	〒 ー		
連絡先	電話：  FAX：  E-mail： @		
交通環境分野の 業務経歴 （従事年数、主な業務 内容等）			
業務に従事する中で 困っていることや課題 に感じていること 等 （300 字程度）			